

平成 22 年 1 月 19 日

各 位

会社名	国際石油開発帝石株式会社
代表者名	代表取締役社長 黒田 直樹
コード番号	1605 東証第 1 部
問い合わせ先	広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 板野 和彦
電話番号	03-5572-0233

DB マスダール クリーンテック ファンドへの出資に関するお知らせ

当社は、100%子会社のジャパン石油開発株式会社（JODCO）を通じて、主にクリーンテクノロジーおよび再生可能エネルギー事業等を実施する企業の未公開株式へ投資するファンド DB Masdar Clean Tech Fund, L. P.への出資契約書に調印いたしましたので、お知らせいたします。このファンドは、アラブ首長国連邦アブダビ政府全額出資の投資会社のムバダラ社の 100%子会社で再生可能エネルギー関連事業を展開するマスダール社 がドイツ銀行アセットマネジメント部門 DB Climate Change Advisors と共同で発足させるファンドです。

このファンドは、265 百万米ドルにて運営を開始し、JODCO はこのうち 25 百万米ドルを出資する予定です。JODCO は、国際協力銀行及び新日本石油株式会社とともに出資し、その他国内外の金融機関や事業会社も出資します。当社は、中心メンバーとして投資先選定会議への参加等このファンドの事業展開に参画して参ります。

ファンドの投資対象は、太陽光発電、風力発電などのクリーンエネルギー、蓄電池、廃棄物処理、エネルギー効率改善、先端素材等の分野における新技術の開発を進める新興企業であり、これら新興企業へ出資することで、気候変動対策の進展に貢献することが期待されます。

当社は、JODCO を通じてアブダビ沖の ADMA 鉱区権益を保有し、現在 5 油田より原油を順調に生産しています。マスダール社は、アブダビの国家戦略を展開するアブダビ政府全額出資のムバダラ社の戦略実施機関と位置付けられており、このファンドへの出資は、産油国であるアブダビの国家戦略に協力するという意義があります。さらに、当社は基本戦略の一つとして、「多様なエネルギーを供給する企業への成長」を掲げております。今回の出資は、新技術による蓄電池の製造に当たるエリーパワー株式会社への出資に続いて当社の再生可能エネルギー等に関するビジネス機会の追求に資することが期待されます。

なお、本件による平成 22 年 3 月期の業績への影響は軽微であります。

以上

<備考>

① ファンドの種類

マスダールおよびドイツ銀行アセットマネジメント部門 DB Climate Change Advisors を共同マネージャーとするプライベート・エクイティ・ファンド

② 第一回募集に参加予定のメンバー

マスダール、ドイツ銀行グループ、シーメンス、ジェネラルエレクトリック、国際協力銀行、新日本石油、日本政策投資銀行、当社